

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 2024年 3月 31日

事業所名：よつばハーモニー山の街

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	人数が多くなならないよう1階2階に人数を分けて指定基準を満たした十分な活動スペースを確保しています。	はい:13 いいえ:1 わからない:4 どちらもいえない:3 ・せまいと感じる ・普段どれだけの子が利用しているか分からないので分からない。	見学会や普段の様子での公開などを行うようにし、1階と2階でどのように活動を分けているのか、どのような活動をしているのかなどを伝えてまいります。
	2 職員の適切な配置	基準人員以上の有資格者職員を配置しています。(児童発達支援管理責任者・保育士・児童指導員・社会福祉士・音楽療法士在籍中)	はい:19 いいえ:0 わからない:2 どちらもいえない:0 ・いつも丁寧に見てもらえている。 ・たくさん先生がいるイメージがある。	今後も継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	外階段があり完全バリアフリーとは言えませんが、階段の上り下りは必ず職員が見守り、敷地外に出ないようフェンスを設け安全に努めています。外階段に屋根も設置しています。絵や図による表現の掲示の設置など特性を考慮した設備整備を継続して行っています。	はい:16 いいえ:0 わからない:4 どちらもいえない:1 ・階段が気になる。 ・参観日などの機会を作ってもらいたい。	外階段の使用上の注意点を理解しやすく伝え、保護者様にも職員が付き添う監視カメラの設置などの対応をしている旨を伝え、安全に最大限考慮しながらご安心いただけるようお伝えしていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃、75%アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる消毒除菌を行い、冷暖房も完備しております。	はい:18 いいえ:0 わからない:2 どちらもいえない:1 ・本やおもちゃロッククライミングなど充実していた。 ・面談の際に見た時綺麗にされていると感じた。	今後も継続していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日支援前に振り返り目標の確認を行っております。月に1回は全職員で全利用者の現状課題目標を話しあい共有しています。		今後も継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者施設(他放デイ、小中学校教諭、学童、相談支援事業所など)の見学を受け、ご意見感想をいただき業務改善に取り組んでいます。		今後も継続していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	常勤だけではなく非勤勤職員も積極的に外部研修の参加をしています。参加ができなかった職員に対し情報の共有を行い生かせるよう努めています。		継続して研修への参加を行っていきます。
適切な	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者様と利用者様の思い意見を受けアセスメントシートを作成し、担当者会議を設け、個別支援計画を作成しています。モニタリング以外にも適宜面談を行っております。	はい:21 いいえ:0 わからない:0 どちらもいえない:0 ・特性や困り感の変化に合わせて丁寧に支援計画を立てている。 ・かなり細かく聞き取られている。	今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの現状、心身の状態を考慮し個別集団それぞれの課題目標を明確にした計画を作成しています。		今後も継続していきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	必要な項目における目標課題を明確にし、保護者のかたにわかりやすいように具体的に支援内容を記載しています。	はい:21 いいえ:0 わからない:0 どちらもいえない:0 ・充分に見てもらっている。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援前、支援時に計画書を確認しながら、職員間で再確認をし支援を実施しています。それに則り保護者様にノートや口頭でお伝えしております。	はい:20 いいえ:0 わからない:0 どちらもいえない:1	今後も継続していきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	月に1度の全体会議で立案や計画を行い、日々のミーティングで状況に応じたプログラムの立案を行い活動に反映させています。		今後も継続していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇の利用時間に応じ内容を考慮し支援に反映しています。休日長期休暇の際はイベントなどのプログラムをバランスを考慮した上で計画し、実施しています。		今後も継続していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	各職員に役割分担を固定化した活動内容にならないよう意識して日々の活動を実施しています。	はい:20 いいえ:0 わからない:1 どちらもいえない:0 ・たくさんの種類をおこなっている。 ・興味の幅が狭い子だが色々なプログラムをしている。	今後も職員と保護者様と連携を取り課題やニーズを踏まえ毎日の活動が固定化しないように努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援前にミーティングを行い、支援内容役割分担、子どもの状態状況についても職員間で共有し確認しています。		今後も継続していきます。
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援後振り返りを行い、気になる点や気づいた点を共有する。もし時間がなかった場合は連絡のノートに記載し翌日のミーティングで申し送りの中で共有しています。		今後も継続していきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の業務日誌、保護者様への連絡帳を活用し記録を残し、検証改善に取り組んでいます。		今後も継続していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6カ月に1回以上のモニタリング・アセスメントを経て、案から担当者会議、計画の見直しを実施しています。		今後も継続していきます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	現在サービス担当者会議への参加はありません。		他機関からの要請には積極的に参加します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当利用者様なし。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在該当利用者様なし。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	現在児発からの移行はありませんが、保護者様の同意の上、学校・学童との情報共有、担任の教諭との学校とデイサービスでの内容の情報共有を行っています。		今後も継続していきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在該当利用者様なし。		今後該当者様がおられましたら情報提供をしっかりとさせていただきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	積極的に研修受講をしていきます。		今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	児童館等の施設との交流は行っていないが、夏祭りやイベントなどで交流する機会を設けています。公園で活動する際も交流遊びを積極的に行っております。	はい:8 いいえ:4 わからない:8 どちらもいえない:1 ・学校の対応では難しいので支援してもらいながら交流してもらいたい。 ・学校でお友達との関係性に疲れているので必要ない。	保護者様やご利用児童様の思いや考え意見を聞きながら、タイミングを見計らい交流の場を設けていきたいと思えます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	火災避難訓練を行う際近隣住民の方にも参加していただいています。(一緒に避難場所まで同行してもらうなど)		ご利用児童様が作成された作品などを事業所内に展示し鑑賞していただける場を設けるよう検討中です。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時、契約時、支援計画説明の時、質疑応答の時などにご説明しています。	はい:19 いいえ:0 わからない:1 どちらもいえない:1	今後も継続していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	説明を実施しています。	はい:21 いいえ:0 わからない:0 どちらもいえない:0	今後も継続していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアトレの名目ではありませんが面談時に保護者様への有益となりそうな情報をアドバイスとしておつたえしております。	はい:11 いいえ:5 わからない:4 どちらもいえない:1 ・ペアトレを受けた事がないので受けてみたい。	今後は明確にペアトレとしての時間を提供していく予定です。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎の際や電話、連絡帳を活用し情報共有をしています。	はい:21 いいえ:0 わからない:0 どちらもいえない:0 ・頻繁に意思疎通を行ってくれている。 ・時間外でも相談に乗ってくれる。	今後も継続していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	定期的にお知らせを出し面談や電話相談を行っています。	はい:20 いいえ:1 わからない:0 どちらもいえない:0 ・何度も面談をしてくれ伝えやすい。 ・特に希望していない。	今後も継続していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在保護者会などはありません。	はい:5 いいえ:6 わからない:6 どちらもいえない:4	してほしい、いらぬ両方のご意見がありますので任意参加の会を開催できたらと思えます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご契約時に苦情窓口の説明をしています。苦情等があった場合早急に対応を心掛けています。	はい:11 いいえ:1 わからない:8 どちらもいえない:1 ・苦情がないので分からない。	今後も継続していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	それぞれにあったコミュニケーションの取り方を検討し配慮しています。	はい:17 いいえ:1 わからない:3 どちらもいえない:0 ・いつも丁寧にやり取りしてくれている。 ・LINEを活用してほしい。	意思疎通ツールとしてのLINE活用は今後検討して参ります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的に新聞を発行したりブログでの情報発信、行事予定広告の発行をしています。	はい:14 いいえ:0 わからない:2 どちらもいえない:5 ・新聞が楽しみ。 ・インスタを見ている。	今後も継続していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	実施しています。個人情報の保管もマニュアルにのっとり鍵付き棚での保管をしています。	はい:14 いいえ:0 わからない:7 どちらもいえない:0	100%「はい」になるよう取り扱いに関し伝えて参ります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成いつでも閲覧できるようにしています。契約時面談時などご説明しています。	はい:17 いいえ:0 わからない:3 どちらもいえない:1	同上。周知できるよう徹底してまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練、防犯訓練を実施しています。その都度保護者様へ様子をお伝えしています。	はい:16 いいえ:0 わからない:4 どちらもいえない:1	全てのご利用者様が訓練に参加できるよう曜日に配慮し回数をさらに増加させて参ります。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待研修を行っています。毎月の全体会議でも虐待防止に関する話題を出し意識を高めています。		今後も継続していきます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当利用者様なし。		身体拘束廃止に関する指針を定めております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書が出ているご利用者様は現在おりませんが、アレルギーの有無は必ず保護者様から確認し記録に残しています。クッキング、オヤツの際は含まれていないか必ず確認しています。		今後も継続していきます。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットインシデントに載せ必ず全職員で共有周知をおこなっております。		今後も継続していきます。